stonetex® 乱貼り用・オプション擬岩 ※GRC（セメント成型品）

DS CBRICK **特性&注意事項/施工説明書** 法定不燃材

※1枚1枚色柄にバラツキが有ります−天然石の風合い・素材感・色ムラを楽しんで頂く製品です※

・DSCブリックはライン生産の工業製品ではありません。1品ごと押し型成型による手作りの商品です。そのため各製品は全くの均一ではなく多少のばらつき（厚さ・大きさ・色むらなど）、反りがございます。施工時の柄合わせ・レベル調整などの多少の手間がかかりますことと合わせて、商品の風合いとご理解ください。
・製造ロットの違う製品が混載されることもございます。
・商品の製造特性上商品の角や隅の部分に微細な欠けがありますが、あらかじめご了解ください。
・カタログ・WEB上商品の画像は実物と色あい等が多少異なる場合がございます。ショールームでの実物や取り寄せサンプルでのご確認をお勧めいたします。

【DSC(ディーエスシー)ブリック施工及び 推奨接着剤 について】ＤＳＣブリック専用接着剤・施工説明書

ボンド エフレックス コニシ
タイルワンLT 屋内/屋外用

【標準使用量】浮かし(ダンゴ圧着時)厚5mmの場合

30g／1点	1.5kg／㎡以上

※1点･･･直径約50mm、高さ約10mm以上のダンゴ状　（下図塗布図参照）



容量2kg（アルミパック）・梱包単位9本

■変成シリコーン・エポキシ樹脂系接着剤
■環境対応型1液湿気硬化型弾性接着剤

１液型であるため、 計量・測定の手間が要らず、 より高い安全性が期待できます。
弾性型であるため、 躯体の変形（振動、 温度差による膨張・収縮など）に追従することができ、 外部応力の緩衝効果に優れます。
環境、 健康に優しい環境対応型接着剤です。
JIS A 5548（セラミックタイル張り内装用有機系接着剤タイプⅠ）F★★★★適合品
JIS A 5557（外装タイル張り用有機系接着剤） 適合品
適合下地材：コンクリート、 モルタル、 押し出し成型セメント板、 ケイ酸カルシウム板、 合板

JAIA 4VOC基準適合

タイルメント
MS−20 屋内用

【標準使用量】 浮かし(ﾀﾞﾝｺﾞ圧着時)厚5mmの場合

60g／1点	2.4〜4.0kg／㎡

※1点･･･直径約50mm、高さ約30mmのダンゴ状



容量2kg（ﾌｨﾙﾑﾊﾟｯｸ）・梱包単位9本

■変成シリコーン樹脂系接着剤
■化学反応形無溶剤タイプ
■指定可燃物　可燃性固体類

屋内壁面タイル・石材施工用として開発された、 点付け施工用の一液反応硬化形の変成シリコーン樹脂系接着剤です。
硬化後は適度な硬さを保持することで、 接着強さを確保しつつ、 下地の変形やタイルの動きによる応力を緩和します。

タイルメント
ME−05 屋外用

【標準使用量】 浮かし(ﾀﾞﾝｺﾞ圧着時)厚5mmの場合

60g／1点	2.4〜4.0kg／㎡

※1点･･･直径約50mm、高さ約30mmのダンゴ状



容量2kg（ﾌｨﾙﾑﾊﾟｯｸ）・梱包単位9本

■変成シリコーンエポキシ樹脂系接着剤
■化学反応形無溶剤タイプ
■指定可燃物 可燃性固体類

屋外壁面タイル・石材施工用（落下防止金物併用）として開発された、 一液反応硬化形の変成シリコーン・エポキシ樹脂系接着剤です。 硬化性に優れ、 硬化後は適度な硬さを保持することで、 接着強さを確保しつつ下地の変形やタイルの動きによる応力を緩和します。

施工方法

【下地の調整及び清掃】
1. 下地面及び仕上げ材のゴミ・ホコリ・油分・錆・塗料などは接着不良の原因となりますので取り除きます。
2. DSCブリック裏面を確認して裏面に付着した粉塵・ほこりなどを固く絞った布で拭き取ってください。

チェック：若齢下地、浮き水がある下地への施工は接着不良の原因となりますので避けてください。

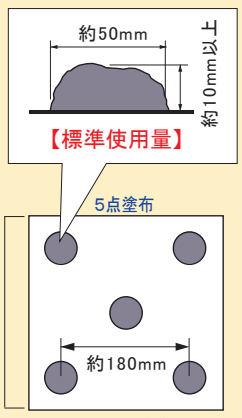
【仕上げ材の割付け】
1. 割り付け図面に従って基準墨から墨出しを行います。

チェック：躯体や下地の目地にまたがってブリック製品貼りを行うと、仕上げ材の割れなどの原因となる恐れがありますので、原則として目地をまたいで仕上げ材を張らないでください。

【仕上げ材貼り】
1. 接着剤は開封後直ちに使用して下さい。
2. ヘラなどを使用して接着剤を仕上げ材の裏面へダンゴ状に点付けします。
3. 目地の状態・バランスや不陸を調整しながら押さえつけるように仕上げ材を張り付けます。
（製品の表面をクッション材などで保護しラバーハンマーなどで振動を与えながら製品をしっかり圧着してください）
4. 2段目からはスペーサーなどを利用して目地調整をしながら張り付けます。
5. 適宜仕上げ材を剥がして裏面に接着剤が充分付着している事を確認します。

チェック：下地へ仕上げ材と同等の大きさの接着剤が付着していることを確認してください。
仕上げ材表面に付着した接着剤は、硬化する前にシンナーなどを含ませた布で拭き取ってください。
接着剤塗布後、張り付け可能時間以内に終えてください。

ダンゴ(点状)塗布パターンの目安



（タイルワンLT：塗布例）
浮かし厚5mmの場合

【養生】
1. 仕上げ材張り付け後、接着剤が硬化するまで夏期1日以上、冬期は3日以上外力が加わらないように養生します。

推奨接着材は弊社からも購入できます。右の QR コードよりお問い合わせください

2026.8.28改訂

【注意】屋外使用について

■ 屋外でご利用の場合、オプション加工：専用トップコート「HS プロテクト」処理が必要です。
（詳しくは下記をご覧ください）
■ 屋外使用製品は、製造時に落下防止フックを差し込み成型硬化させ一体化しての生産がデフォルトとなります。
■ 褪色のおそれがあるため、直射日光のあたる場所では使用しないでください（屋外使用の際は事前にお問い合わせください）

stonetex® オプション「HSプロテクト」コーティング処理製品

HS Protect 使用上のご注意

「HS Protect」コーティング処理により防汚・耐水性、耐薬品性などが向上しますが、本製品を安全に永くご使用いただくために取扱いやお手入れについて下記ご注意のうえ、正しくご使用ください

【注意】本製品は仕上げ済みのデリケートな製品です。運搬時、保管時、施工時の際は丁寧にお取り扱いください

「HS プロテクト【仕上げ面】」は水分や汚れが浸透しませんが、常時水のかかる場所での使用は避けてください

■ 硬いものやとがったものでこすったりぶつけたりしないでください。ヘコミ・キズの原因になります
■ キズの原因になりますのでナイロンたわしやスチールウール、研磨剤入り洗剤、メラミンスポンジフォームなどは使用しないでください。
■ 表面に付着した汚れをそのままにしておくと、内部に染み込み落ちにくくなります。汚れが染み込む前にきれいな布で拭き取ってください。
■ 濡れた包丁などの調理器具や缶詰などの金属類を表面に触れさせたまま放置しないでください。もらいサビの原因になります。
■ 酸性・アルカリ性洗剤や漂白剤、シンナー、薬品等は使用しないでください。また、うがい薬や除光液、染料、インク等がついたらすみやかにきれいなぬれ雑巾等で拭き取ってください。変色、変質する原因になります。
■ お掃除には中性洗剤を水で薄めた溶液に浸した布を固く絞って拭いてください。拭き終わりましたら、別の布を水に浸して固く絞り、洗剤の成分を十分に拭き取るようにします。洗剤が表面に残ったまま放置した場合、変色を起こす恐れがあります。

「キッチンパネル」としてご使用の場合は下記についてもご注意ください

■ 家庭用加熱調理機とストーンテックスパネル表面との距離については、消防法及び各自治体による火災予防条例を遵守してください。
【例】ガスコンロを使用の場合、器具の側方、後方とも 15cm以上離す
■ 直接炎がストーンテックスパネルに当たらないよう、また、加熱された鍋類が直接触れないように注意ください。変色やコゲが発生する場合があります。
■ 4600kcal 以上の業務用コンロに近接する部分には使用しないでください。
■ 加熱調理機の周囲の壁面構造は各自治体の火災予防条例により規制されます。規制に従った壁面構造を作成してください。